



カメラ だより

夢と学びの科学体験館に遊びに来たみんな



ボッチャで生まれるつながり

ウイングアリーナ刈谷サブアリーナ(7月13日)



当初の定員の倍以上の応募があり、定員を増やして行われた第1回社協ボッチャ大会。大会参加者だけでなく、応援に駆け付けた人も多くいました。好プレーが出ると、観客からは歓声が沸き、競技者からは笑顔がこぼれ、会場は大盛り上がり。試合が終わると、会話をしながら笑顔で握手をする人たちの姿も見られました。

私も負けじとガオオー——！

夢と学びの科学体験館(7月13日～9月1日)



夏休み中の子どもたちでにぎわっている「わくわく恐竜アドベンチャー」。来館者を見下ろしながら羽を羽ばたかせる全長6.5mのプテラノンは迫力満点です。子どもたちは「これって本物？ かまれたら痛そう」とリアルな恐竜ロボットに驚きを隠せない様子でした。他にも3D恐竜や触れられる化石などたくさんの展示を家族みんなで楽しんでいました。

輝く万燈、夕闇に舞う

市内中心部(7月28日)



昨年に続き、台風の接近により1日目の新楽が中止となった今年の万燈祭。秋葉社で神前舞を奉納する本楽のみの開催となりました。

当日の神前舞では、厳かな雰囲気の中、高さ約5m、重さ約60kgの各町自慢の大万燈を若衆が1人で担ぎ、笛や太鼓のおおやしに合わせて舞が奉納されました。暑い夏の夕闇に、勇壮な万燈が力強く舞いました。